

2011 JRAブリーズアップセール上場予定馬 血統および近況コメント集・改訂版

※測尺値：当初開示した12月末現在の数値に誤りがありましたことをお詫びします。改めて1月末現在の数値を開示します。

No.	種馬 上場 No	育成牧場	育成馬名	性別	毛色 (★は新種牡馬)	種牡馬名	母の父	血統および近況コメント(2011年2月9日現在)	購買		※測尺値(1月末現在)					入厩 日	馴致 開始 日
									市場名	税込価格 (万円)	体高	胸囲	管囲	体重			
1	15	日高	グリーンオリヴの09	牝	鹿	アグネスデジタル	サンデーサイレンス	父は芝・ダートを問わずマイル〜中距離で、マルチな活躍。本馬は阪神3歳牝馬Sを制したJRA育成馬アインプライドと同じファミリー。母父サンデーサイレンスとの配合は、ヤマニンキングリー(札幌記念)、グランプリエンゼル(函館SS)、ドリームシグナル(シンザン記念)といった活躍馬と同じ。後駆のしっかりした伸びのある好馬体。前向きな気性でスピードの片鱗を早くみせる。	サマー	315.0	157.5	177.0	19.2	453	9/3	10/4	
2	6	日高	イソノスワローの09	牡	鹿	アドマイヤマックス	デヒア	高松宮記念馬の父はマイル・1800mでも重賞勝ち。祖母は当場育成のオークス馬イソノルブル。半兄トラストワンは前年度の当場育成馬で、新馬勝ち〜クローバー賞(OP)2着と活躍中。まだ、線の細い印象があるが、屋内坂路では祖母譲りの気持ちの勝った走りをみせている。昨年、兄は春先にぐんと良化しており、本馬は今後、折り合いを課題に、隊列の中での集団調教で、じっくりと乗り込む予定。	サマー	525.0	156.0	174.0	20.3	450	9/1	9/13	
3	56	日高	モンテドーターの09	牡	黒鹿	★アドマイヤムーン	ブライアンスタム	父はドバイDF、ジャパンC、宝塚記念と国内外のGⅠを3勝した注目の新種牡馬。アガカーン由来の母系で、おじに高松宮記念馬サンニングデールがいる。本馬は父の体型がよくでており、好馬体がセレクトセールで注目を集めた。入厩時は神経質なところもあったが、昼夜放牧を経て騎乗馴致を行う中で完全にブレイクされ従順になった。やや線が細いが、毎日の調教を楽しくこなしている。	セレクト	1575.0	160.5	179.0	19.1	466	7/22	9/13	
4	48	日高	シルクブラウニーの09	牝	鹿	★アドマイヤムーン	スターオブジョージ	父はドバイDF、ジャパンC、宝塚記念と国内外のGⅠを3勝した注目の新種牡馬。母・姉(初仔)とも中央勝ち上がり。近親にはダート重賞勝馬ビワシンセイキのいる血統。バランスの取れたムダのない体型をしている。脚さばきは軽いながらも力強い後肢の踏み込みをみせる。精神面でイライラしやすいところがあり、そのあたりの解消が課題。	サマー	420.0	155.5	178.5	18.7	476	9/3	9/28	
5	20	宮崎	ブライムオブユースの09	牝	鹿	★アドマイヤムーン	Deputy Minister	父はドバイDF、ジャパンC、宝塚記念と国内外のGⅠを3勝した注目の新種牡馬で、祖母は米重賞勝馬。本馬は雄大な馬格をもち、ストライドの大きいパワフルな走りがセールスポイント。騎乗馴致ではやんちゃな面をみせたため、精神面の成長を待ちじっくりと調整してきた。ここにきて精神面も良化がみられ、今後のさらなる成長を期待。	セクション	630.0	163.5	182.0	19.9	485	9/4	9/29	
6	22	日高	チャランダの09	牝	鹿	アラムシャー	シアトルダンサーⅡ	父は愛ダービーを勝ち、キングジョージでは古馬を撃破した名馬。祖母はフラワーC勝馬。3歳の半兄でJRA育成馬のテンペアハートが昨年の2歳戦で入着3回と堅実に走っている。本馬は父の聡明な顔がよく出ており、体型は父よりも一回り大きく伸びがある。走行フォームは、まだ幼く頭頸が低いが、フットワークは安定しており、動きが軽快で力強い。ニジンスキーの3×4を持つ。	サマー	315.0	158.0	177.0	19.7	464	9/3	10/26	
7	59	日高	ウィギングの09	牡	鹿	オペラハウス	ウォーニング	父はわが国唯一のサドラーズウェルズ系の成功種牡馬。本馬はJCをレコード勝ちしたジュビターアイランドをはじめ、活躍馬を多数輩出する英国の名門タビストック家の煌びやかな母系出身。伸びのあるしっかりした好馬体をしており、セクションセールで目をひいた1頭。入厩後、少し幼いこともあり、成長を待ってゆっくり騎乗馴致を開始した。立ち居振る舞いに大物感を感じさせる一頭。	セクション	1260.0	154.5	177.0	19.0	469	7/28	10/26	
8	29	宮崎	セイントリープレアの09	牡	黒鹿	オペラハウス	ダンシングブレーヴ	父は大種牡馬サドラーズウェルズの直仔で、ティエムオペラオー、メイショウサムソンといった超大物を輩出したオペラハウス。母は良血3勝馬。本馬は雄大でバランスのよい好馬体に、落ち着きと従順さを兼ね備える。調教パートナーを圧倒する力強いフットワークから将来への期待は無限に膨らむ。ノーザンダンサーの3×4を持つ。	セレクト	1050.0	158.0	186.0	19.5	472	9/4	9/29	
9	30	日高	フサイチパーソナルの09	牡	鹿	オンファイア	リアルシャダイ	父はディーブインバクトの全弟で初年度からシゲルキョクチョウを輩出するなど好スタートを切った。祖母は仏GⅠ勝馬で、母系はQeⅡ(GⅠ)を勝利したホエアオアホエンや名種牡馬ブラッシンググルームを輩出する。背が高くやや股長で幼い体型をしているが、素直で前向きな性格。フォームやストライドも安定しており、順調に調教を進めている。	サマー	483.0	161.0	184.5	20.6	501	9/1	9/13	
10	34	日高	エルミラージュの09	牡	栗	キャプテンステイヴ	アフリート	父はドバイWCを含めGⅠを4勝した名馬。2頭の兄姉は中央、南関でそれぞれ勝ち上がる。種牡馬ジェネラスや英オークス馬イマジンの母である本馬の4代母ドフザダービーからは数々の活躍馬が輩出されている。父をスタンビした伸びやかで雄大な馬格。また、母父アフリートからは気性の強さを受け継いでおり、騎乗馴致ではやんちゃな面もみせた。ストライドが大きくパワフルな走りをみせ、大物感を醸し出す。	サマー	420.0	157.0	179.0	19.2	497	9/1	9/7	
11	87欠	日高	ギミーヘブンの09	牝	青鹿	キングヘイロー	フジキセキ	欠場とさせていただきます	サマー	315.0	152.5	176.0	18.3	432	9/3	9/28	
12	53	宮崎	アラートディザアの09	牡	栗	グラスワンダー	リンドシェーバー	父は有馬記念を2勝したグラスワンダーで、08年の最優秀2歳牡馬であるJRA育成馬セイウンワンダーを輩出。入厩時には臆病な面をみせていた本馬も、宮崎での長期間の夜間放牧による効果もあって気性が大きく成長した。力強い後駆の筋肉と成長力のありそうな好馬体を持ち、未来の活躍を期待せずにはいられない。	サマー	609.0	161.0	184.0	19.9	495	9/4	9/29	
13	7	日高	ハギノオーブの09	牡	栗	グラスワンダー	アフリート	父は有馬記念を2勝したグラスワンダーで、08年の最優秀2歳牡馬であるJRA育成馬セイウンワンダーを輩出。おばにアネモネS(OP)勝ちの5勝馬ハギノスプレnderやハギノプリンス(4勝)のいる母系。父のよく出たバランスのいい体型をしており、良質な柔らかい筋肉を併せ持つ。性格も素直で騎乗馴致から極めて順調。柔らかい動きをし、瞬発力を感じさせるキャンターは魅力的。	サマー	535.5	154.5	178.0	19.6	459	9/1	9/13	
14	38	日高	マンデームスメの09	牡	芦	クロフネ	サンデーサイレンス	父の代表産駒であるフサイチリシャール(朝日杯FS)、ブラボーディジー(エンプレス杯、福島牝馬S)と同じ、母父サンデーサイレンスの本馬。母は6勝を挙げた芝短距離路線の活躍馬。オータムセールでは好馬体が目立った注目馬。入厩翌日から騎乗馴致を開始したが、悍性が高く、ピリツとして反応が早いので、馴致では神経を使った。脚さばきが軽く、軽快なキャンターをみせる。	オータム	1029.0	157.5	181.5	19.3	456	10/22	10/26	
15	12	日高	ローズロックの09	牡	芦	クロフネ	フォーティナイナー	父の産駒は09年中央で最多勝を挙げ、10年も中央総合リーディング4位で、ダートなら圧倒的な中央リーディングサイアー。本馬は初仔になるが、おじに種牡馬となったカオリハイパーを持つ。また、ジュライC等欧州GⅠを5勝した3代母は名スプリンターで、母としてクラシック勝馬2頭を送り出した。まだ、物見をするなど精神的な若さをみせることも多いが、骨格がしっかりしており今後の成長が楽しみ。	サマー	630.0	155.5	176.5	19.3	468	9/1	10/26	
16	43	日高	アクワレラの09	牝	鹿	クロフネ	Danzig	父は種牡馬としてもフサイチリシャール(朝日杯FS)、スリープレスナイト(スプリンターS)をはじめ、活躍馬を多数輩出している。母は米2勝馬で、本馬の全姉スイートフィズは中央3勝の活躍馬。母の全兄・全姉はそれぞれ米GⅠ勝馬で、活躍馬を多数輩出する母系。本馬はスピードのありそうな体型と力強いナチュラルな筋肉を併せ持つ。落ち着いており素直な性格をしている。	サマー	420.0	157.0	177.0	19.2	470	9/3	10/26	
17	9	宮崎	エイダイクインの09	牡	栗	★ケイムホーム	メジロマックイーン	父は2〜3歳時に7F,9F,10Fで米GⅠ勝ちの本邦新種牡馬ケイムホーム。母はクイーンC勝馬で、産駒は中央で堅実な活躍をみせている。入厩時には華奢にみえた馬体も、宮崎の豊富な青草を食べて強く大きく成長した。騎乗者の指示に極めて従順に従い、スピード感溢れるその走りは美しく、見る者を魅了する。	サマー	1050.0	160.0	179.0	19.4	451	9/4	9/10	
18	1	日高	チジョウノテンシの09	牡	栗	★ケイムホーム	デヒア	父はゴーンウエストの直仔で、本邦新種牡馬。ゴーンウエスト系種牡馬は欧州で芝のマイル以上で活躍する産駒を多数輩出している。本馬は初仔であるが、祖母のオグリローマンは桜花賞馬でオグリキャップの妹。入厩時は華奢なイメージがあったが、昼夜放牧を経てぐんと逞しくなった。騎乗馴致では反応が早く、やんちゃな面もみせたが、調教が進むにつれ精神面も安定してきている。	サマー	850.5	155.5	175.0	19.6	473	9/1	9/13	
19	36	日高	ティエムサイレンの09	牡	鹿	★ケイムホーム	サンデーサイレンス	父は2歳時にホープフルS、3歳時にはサンタニタダービーとパンフィッククラシックという西海岸の大きなGⅠを3勝した本邦新種牡馬。サンデーサイレンス産駒の母は2勝馬で堅実な活躍をみせる産駒を送り出している。本馬はまだ幼い頭差しをしているが、秋になって体型が変わり逞しくなった。本馬を含め、ケイムホーム産駒は頭がよく、馴致を経て取り扱いやすくなる傾向がある。	サマー	525.0	155.0	178.0	19.0	476	9/1	9/13	
20	75	日高	レイチェルの09	牡	黒鹿	★ケイムホーム	ウォーニング	父は本邦新種牡馬であるが、海外ではKnown Fact系の牝馬との相性がよく、パッション(父Known Fact)がラハブラS(G3)を制している。本馬も同じニックスで期待は大きい。近親はタップダンスチーやケンタッキーダービー勝ちの牝馬ウイニングカラーズなど活躍馬多数。本馬は昼夜放牧中に挫石を発症し治癒に時間がかかったため、11月に入って騎乗馴致を開始した。皮膚が薄く、悍性に優れ、動きも軽快である。	サマー	514.5	156.5	174.5	18.8	436	9/1	11/15	
21	72	宮崎	エアココの09	牝	鹿	★ケイムホーム	メジロライアン	父ケイムホームは2〜3歳時に米GⅠを3勝した活躍馬で、本邦新種牡馬。千葉セールで購買された同馬はこの世代の入厩馬第1号で、約4ヶ月の夜間放牧により逞しく成長した。入厩時には神経質な面もみせていたが、ここにきてずっと大人びてきた。ふっくらとしたバランスの良い好馬体と柔軟なフットワークが目をはひく。	千葉	315.0	158.0	179.0	18.7	440	6/11	7/29	
22	47	日高	シルクファビュラスの09	牝	鹿	★ケイムホーム	Devil's Bag	父は2〜3歳時に米GⅠを3勝した活躍馬で、本邦新種牡馬。祖母は米GⅠ3着馬。本馬は父の体型がよく出ており、1歳市場で好馬体が評判となったケイムホーム産駒の中でも特に目立った1頭。スピードはあるがまだ幼く、筋肉は発達途中であり、無理せず馬に走行フォームとバランスを教えている段階。上手に後肢を使って走るので、春先にぐんとよくなることが期待される。	セクション	630.0	154.5	179.0	19.0	473	7/28	10/4	

2011 JRAブリーズアップセール上場予定馬 血統および近況コメント集・改訂版

※測尺値：当初開示した12月末現在の数値に誤りがありましたことをお詫びします。改めて1月末現在の数値を開示します。

No.	種馬順	セー ル 上 場 No	育 成 牧 場	育 成 馬 名	性 別	毛 色	種牡馬名 (★は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2011年2月9日現在)	購買		※測尺値(1月末現在)					入 厩 日	馴 致 開 始 日
										市場名	税込価格 (万円)	体高	胸囲	管囲	体重			
23		26	日高	タイキフローラの09	牝	黒鹿	★ケイムホーム	タイキシャトル	父は米GⅠを3勝した本邦新種牡馬。3代母のロイコンは、シンコウラブリイ、キングストレイル、タイキエルドラドなどの活躍馬を多数輩出する母系。本馬はケイムホームがよく出ており、コンパクトで肢先が軽い。気性がきつい面はあるが、普段の調教の中でリラックスを図りながら、リズムのよいフットワークを教えている段階。楽しみな1頭。	サマー	378.0	156.5	180.5	19.8	474	9/3	10/4	
24		16	日高	マーベラスウーマンの09	牝	栗	★ケイムホーム	Woodman	父は米GⅠを3勝した本邦新種牡馬で、持ち込み馬ケイアイライジン(プリンシパルス勝ち)がダービーに出走した。3歳の兄マーベラスカイザーは京都2歳Sを勝利する等、母の産駒は動いている。また3代母は種牡馬Danzigの母で、活力ある母系出身。まだ、発育途中だが、伸びのあるきれいなトップラインをしており、今後の成長が楽しみ。頭も賢く、動きも軽快で素軽いフットワークをみせる。	サマー	210.0	154.0	175.0	19.1	418	9/3	10/4	
25		65	日高	リキアイワンダーの09	牝	黒鹿	★ケイムホーム	クリスタルグリッターズ	父は米GⅠを3勝した本邦新種牡馬で、持ち込み馬ケイアイライジン(プリンシパルス勝ち)がダービーに出走した。母は2勝馬で兄に3勝のJRA育成馬キャプテンマジン、祖母は重賞4勝馬リキアイノーザンという系統。本馬は走りたいたいという気持ちが強いものの、体がまだ幼いので無理をしないよう心がけている。隊列の中で我慢させ、人が騎乗した状態でのリラックスした走行バランスを教えているところ。	サマー	420.0	153.0	176.0	19.0	453	9/3	10/4	
26		27	宮崎	ミラクルケープの09	牡	栗	ゴールドアリュール	フォーティナイナー	父はダートGⅠ5連勝のエスポワールシチーやJBCクラシック馬のスマートファルコンを輩出し、ダート種牡馬として、クロフネと双壁の存在。同馬はバランスのとれた好馬体がセレクトセールで目立った1頭。背の安定感に優れ、全身を柔軟に使い、真っ直ぐに走ることができる。後軀から生み出される推進力は実に力強い。	セレクト	1207.5	162.5	182.5	20.0	490	9/4	9/29	
27		66	日高	タヤスオドリコの09	牝	栗	ゴールドアリュール	ミルジョージ	父はエスポワールシチーやスマートファルコンといったダートで超大物を輩出。母は4勝馬で、兄バトルフェルテは2勝馬。母系からは、函館3歳S勝ちのおじマリーゴッドをはじめ、安田記念、マイルCSを制したノースフライト等、活躍馬が多数輩出されている。本馬は父のよくでききれいなトップラインをしており、穏やかで利発な顔立ち。騎乗馴致ではきわめて素直で理解力も高い。調教の動きも軽やか。	セクション	525.0	156.5	176.5	19.6	441	7/28	9/28	
28		28	宮崎	ミラクルファンタジの09	牡	栗	サウスヴィグラス	スキャン	父はNAR年度代表馬を2歳にして獲得したラブミーチャン、中央でも6連勝馬ナムラタイタンなどを輩出した注目度の高い種牡馬。筋肉質で量感のある馬体がサマーセールで注目を集めた本馬は、ダート巧者を絵に描いたような存在。夜間放牧で鍛えられてスタミナに凄みがかかってきた。ミスターブロスベクターの3×4を持つ。	サマー	619.5	157.0	183.0	20.4	487	9/4	9/15	
29		14	日高	タイキビューティーの09	牝	栗	サクラバクシンオー	ドクターデヴィアス	父は絶対的なスピードを遺伝させる人気種牡馬で、昨年の最優秀2歳牡馬グランプリボスなど仕上りの早い産駒を輩出。本馬の兄妹はコンスタントに走っており、母系からはおじのダービーGP(交流GⅠ)馬タイキヘラクレスをはじめ、活躍馬が多数輩出されている。本馬は気性もよく、ピリッとした反応をみせる等、父の産駒らしいスピードをもっている。また、お尻も大きく力強いフットワークで軽々走っている。楽しみな1頭。	サマー	525.0	158.0	181.5	20.0	480	9/3	10/26	
30		8	宮崎	ノーリグレッグの09	牡	青鹿	サニングデール	フジキセキ	父は高松宮記念馬サニングデールでウオーニング～マンノウォーにさかのぼる希少な父系。早期に入厩し、長期間の夜間放牧により体質が強化された。入厩時に感じられた幼い印象もここにきて変わってきており、スピード・スタミナともに明らかな上昇感を感じさせる1頭。順調に乗り込まれており、これからのさらなる成長が楽しみ。	八戸	105.0	154.0	177.0	19.2	458	7/9	7/29	
31		77	宮崎	レディラックの09	牡	栗	★シニスターミニスター	タイキシャトル	父シニスターミニスターは新種牡馬で、3歳時ブルーグラスS(GⅠ)を12馬身3/4差で圧勝。本馬は小柄ながら、量感のある筋肉質な馬体を持つ。負けん気の強さによるわがままで騎乗者を困らせることもあったが、人馬の信頼関係が確立されてからはその気性を前進氣勢にかえて調教をこなしている。まだまだ成長の余地のある、今後に期待の膨らむ1頭。	サマー	420.0	155.5	175.0	19.2	443	9/4	9/29	
32		74	日高	セイカアブの09	牡	青鹿	ジャングルポケット	ウオーニング	父はダービー、JCを勝利し、種牡馬としても牡・牝でクラシック馬を輩出。祖母のサンデーズシスは歴史的な大種牡馬サンデーサイレンスの全妹という良血馬。サマーセールでは、1クラス上の雰囲気を感じしており、垢抜けた青鹿毛の好馬体がひとときわ目をひいた。馬体は伸びがあり後軀の筋肉がしっかりとついている。牡馬らしいやんちゃな面を時折みせるが、動きはかなり力強いので楽しみな1頭。	サマー	1522.5	158.5	178.0	19.0	470	9/1	9/13	
33		10	宮崎	マイドリームランの09	牡	鹿	ジャングルポケット	ウオーニング	父はダービー、JCを勝利し、種牡馬としても牡・牝でクラシック馬を輩出。昨年モジャガーメイルが天皇賞(春)勝ちなど芝での活躍が目立つ名種牡馬。本馬の祖母は、弟にフライソーフリー(キャプテンステークスの父)を持つ系統。騎乗者の指示に的確に応えられる本馬の従順な気性は當場一。成長の余地を多に残す幼い馬体がどのようにに変化するのか、期待は大きい。	サマー	525.0	157.5	174.0	19.2	465	9/4	9/29	
34		49	宮崎	ケイアイエリザベスの09	牝	栗	ジャングルポケット	フレンチデピュティ	父はダービー、JCを勝利し、種牡馬としても昨年の天皇賞(春)馬ジャガーメイルや牡・牝でのクラシック馬を輩出するなど、注目度の高いトニービン後継馬。3代母にはガネー賞勝ちのカルタヤナがいる。本馬は強い悍性を持ち敏感なところがあったが、人馬の信頼関係が確立してからは落ち着きが出てきた。現在は馬の走行フォームと真っ直ぐに走ることに重点を置いて調教している。	サマー	514.5	159.0	178.0	19.2	475	9/4	9/29	
35		45	日高	ジョイフルステージの09	牝	栗	ジャングルポケット	サンデーサイレンス	父はダービー、JCを勝利し、種牡馬としても 既に多くの重賞勝馬を輩出する名種牡馬。母父はサンデーサイレンスとの配合は、トールボビーやジャガーメイルと同配合。また、本馬の全兄は2勝馬のジョイザラス。本馬は性格が素直で、前向きな気性をしている。また、伸びのあるきれいな馬体をもち、体が柔らかくセンスのよい軽いキャンターをみせる。今後、さらなる成長を見込んでいる。	サマー	525.0	152.5	173.0	18.6	454	9/3	10/4	
36		54	宮崎	オーロラマキシマムの09	牡	鹿	シルバーチャーム	メジロアルダン	父はケンタッキーダービーなどを勝利し、米国王名の殿堂入りを果たす。この世代のJRA育成馬で唯一のシルバーチャーム産駒。母は4勝馬で本馬の兄リキサンファイターは準オープンで2勝している活躍馬。良質で柔らかな筋肉に恵まれ、宮崎入厩後は我が目を疑うほどに大きく成長した。気性が素直で、雄大な馬体から繰り出される安定したパワフルな動きが目をはひく。	八戸	378.0	158.5	184.0	21.2	500	7/9	7/29	
37		76	日高	イシノアバトゥーラの09	牡	黒鹿	シンボリクリスエス	ウオーニング	父は有馬記念・天皇賞(秋)をそれぞれ2回制し、年度代表馬に2度輝いた。本馬は10月のオータムセール購買馬でおばに桜花賞をはじめGⅠ3勝のテイエムオーシャン、3代母に桜花賞馬エルブスを持つ血統。母父のウオーニングがよく出て均整のとれた馬体をしている。皮膚が薄く気品の高い雰囲気を感じ出す。動きも軽く、スピードがありそう。	オータム	630.0	154.0	172.0	18.3	427	10/22	10/26	
38		19	宮崎	バーミスカットの09	牝	黒鹿	シンボリクリスエス	Storm Cat	父は有馬記念・天皇賞(秋)をそれぞれ2回制し、年度代表馬に2度輝いた。種牡馬としての信頼度は高く、産駒のサクセスブロッケン、アリエゾが活躍中。本馬の兄ファンキータウンは昨年中山で2歳新馬勝ち。祖母には米重賞勝馬を持つ。本馬はセクションセールで注目を集めた好馬体の持ち主。脚さばきが軽く、強い前進氣勢を併せ持つ當場注目の1頭。	セクション	1060.5	159.5	182.0	19.6	502	9/4	9/29	
39		64	日高	フェアリーテールタイムの09	牝	鹿	シンボリクリスエス	Fairy King	年度代表馬に2度輝いた父は、距離・馬場を問わずに活躍産駒を送り出す。本馬の母は不出走だが、兄は米G3勝。母系にはベルモントS勝ちの牝馬ラグズトゥリッチズ、カジノドライブ、そして種牡馬アルデバラン等、活躍馬が数多い血統。本馬は繊細なところがあるが、精神面での強化が課題。	サマー	525.0	154.0	181.0	18.4	456	9/3	10/26	
40		40	宮崎	ガルデーニエの09	牝	芦	スウェプトオーヴァーボード	タマモクロス	父はフォーティナイナーの後継種牡馬でメトロポリタンHの勝馬。シルクロードS(GⅢ)馬アーバンストリートなどを輩出。本馬はこの世代のJRA育成馬で唯一のスウェプト産駒で、真っ白な芦毛に黒髪のコントラストが美しい。やや華奢に映った馬体もここにきて幅を増し、力強く成長した。前進氣勢に溢れた素軽い身のこなしがセールスポイント。	八戸	315.0	159.5	180.0	19.6	461	7/9	7/29	
41		58	日高	ザフェイツの09	牡	黒鹿	スクワートルスクワート	ブライアンズタイム	父はBCSプリントを制した米チャンピオンスプリンターで、産駒のシャウトライン、ジェイケイセラヴィが圧倒的なスピードを武器にオープンクラスで活躍。本馬の姉でJRA育成馬のエステーラブは新馬勝ち。おばのミスイロデルは交流重賞勝馬。本馬は気性の強いところがあり、騎乗馴致に少し時間をかけた。その甲斐あり今では前向きな気性をコントロールすることができ、順調に調教を進めている。	サマー	210.0	154.5	177.5	19.0	468	9/1	9/7	
42		2	日高	ツルマルハッピーの09	牡	黒鹿	★スタチューオブバティ	ハウスバスター	ストームキャット産駒の父は本邦新種牡馬。本馬の兄ショコラシチーは中央2勝、母は米G2勝をあげ、おじに米重賞勝ちの種牡馬フォーティチュードがいる。種牡馬スカイメサも同じ母系出身。本馬は父のことで背の短いコンパクトな体型でフットワークにバネがある。走ることにに対して前向きな気性をしており、父同様、仕上りが早そう。	サマー	525.0	153.5	176.5	19.5	465	9/1	9/13	
43		52	日高	シマノタカラチャンの09	牡	栗	★ストーミングホーム	ジェイドロバリー	父は英チャンピオンS勝ちなど、英・米で中距離GⅠ3勝のマキアヴェリアン系本邦新種牡馬。本馬はおばに最優秀古牝馬のビリーブを持つ良血。体質が幼かったため、ゆっくり時間をかけて成長を待ち、騎乗馴致を遅らせて11月中旬から開始した。均整の取れた馬体にしっかりとした骨量を持つ。また、非常に柔らかい動きをする。立ち居振る舞いの堂々さから、大物の雰囲気を感じさせる1頭。	サマー	1060.5	158.0	180.5	19.7	462	9/1	11/15	
44		25	日高	アモリストの09	牝	鹿	スペシャルウィーク	Seeking the Gold	父は昨年の年度代表馬ブエナビスタをはじめ、リーチザクラウン、トライアンフマーチなどクラシック戦線の活躍馬を輩出。本馬はこの世代のJRA育成馬で唯一のスペシャルウィーク産駒で、おばにイオークス馬ヴァリーオーヴゴールドがいる。本馬はまだ小柄であるが、動きが大きいためか体を大きくみせる。精神面では非常に勝気なところがあり、動きも軽快でスピーディー。	サマー	630.0	154.0	177.0	19.1	459	9/3	10/4	

2011 JRAブリーズアップセール上場予定馬 血統および近況コメント集・改訂版

※測尺値：当初開示した12月末現在の数値に誤りがありましたことをお詫びします。改めて1月末現在の数値を開示します。

No. 種馬順	セー ル 上 場 No	育 成 牧 場	育 成 馬 名	性 別	毛 色 (★は新種牡馬)	種牡馬名	母の父	血統および近況コメント(2011年2月9日現在)	購買		※測尺値(1月末現在)					入厩 日	馴致 開始 日
									市場名	税込価格 (万円)	体高	胸囲	管囲	体重			
45	57	日高	インベチュアスイメージの09	牡	黒鹿	タイキシャトル	Mr.Prospector	父はマイルCSや仏ジャックマルロウ賞を勝利した、重賞8連勝記録馬。兄姉は米・日で堅実に勝ち上がる。本馬の祖母は米GⅡ勝馬で、おばに米GⅢ3勝のバンカーズレイディがあり、近親にはスーパードービー(GⅠ)を勝利した種牡馬エクトンパークもいる血統。本馬は横身のきれいな伸びのある馬体が目をひいた。物覚えもよく騎乗馴致も順調。大きなフットワークをしており力強いキョウターをしている。	サマー	682.5	162.0	181.0	19.6	502	9/1	9/7	
46	79	宮崎	ナナコフレスコの09	牡	黒鹿	タイキシャトル	メジロライアン	父はマイルCSや仏ジャックマルロウ賞を勝利し、産駒のウインクリューガー、メイショウボーラーが芝・ダートのマイルGⅠを制覇。姉エイシン・パンサーは重賞入着馬で、短距離路線で活躍中のJRA育成馬。入厩時に確認した右前蹠洞は装蹄療法により改善し、順調に調教を進めている。完歩が大きく重心の低い走りから、芝適性の高さを垣間みせる當場期待の1頭。	サマー	630.0	163.5	180.0	19.7	479	9/4	9/10	
47	37	日高	ミスランタナの09	牡	栗	タイキシャトル	Miswaki	父はマイルCSや仏ジャックマルロウ賞を勝利した名馬。母父ミスワキはブルードメアサイアーとしてサイレンススズカ、ザッツザプレンティ、海外ではダラカニ、シーザスターズ、ガリレオなどを輩出。ポパイザセラーマン(2勝)、テンシノマズル(3勝)など兄姉はコンスタントに活躍。本馬は栗毛の好馬体をしており、性格も素直で従順。普段はおっとりしているが走るときは、頑張って力強く走る。	サマー	567.0	154.0	179.5	19.8	481	9/1	9/13	
48	44	日高	エルプリメロの09	牝	鹿	タイキシャトル	フレンチデビュティ	父はウインクリューガー、メイショウボーラーと芝・ダートそれぞれでGⅠマイラーを輩出。祖母ピサノグレーは4勝馬で、ナリタブライアン、ファレノブシス、ビワハヤヒデと同じバシフィックプリンセスの母系。本馬は均整の取れた好馬体をしている。牝馬らしく繊細なところがあり、騎乗馴致にはじっくり時間をかけた。走ることにに対して前向きな馬で、スピードもあり力強く走る。	サマー	367.5	155.5	174.5	19.0	435	9/3	10/4	
49	17	宮崎	イタリアンドレスの09	牝	栗	★ダイワメジャー	トニービン	父は皐月賞・天皇賞(秋)の他、マイルGⅢ3勝の新種牡馬で、有馬記念馬ダイワスカーレットを妹に持つ名牝系。母の父トニービンはブルードメアサイアーとしてクラシック馬アドマイヤベガ、ヴィクトリー、キャプテントウレーやJCダート馬トランセンドなどを輩出。本馬は気の小さいところがあったためじっくりと調整してきた。その甲斐あって現在は落ち着きも出て、順調に調教が進んでいる。	サマー	525.0	158.5	175.0	19.0	438	9/4	9/10	
50	42	日高	ダイイチボタンの09	牝	栗	★ダイワメジャー	ティンバーカントリー	父は1600～2000mでGⅠを5勝、本馬は父のファーストクロップにあたる。母は1勝、祖母は4勝、いとこにホクトスルタン、ドリームシグナル等、活躍馬を多数輩出するダイナフエリーの母系。本馬は父がよく出ており、素軽い大きな動きが目立つ。気性が強いところがあり、騎乗馴致もじっくり時間をかけて行った。秋になって馬体がグンと成長し、抜群の動きをみせている。精神面の充実が今後の課題。	セレクション	672.0	157.5	179.0	19.2	449	7/28	10/4	
51	41	日高	チャペルラヴァーの09	牝	鹿	タニノギムレット	サンデーサイレンス	父はダービー馬で、GⅠ7勝の女傑ウオッカを輩出。母父は父と相性の良いサンデーサイレンス。4歳の姉バイナリースターは1000万クラスで活躍中。4代母はフォーシアでカーリアン、ヴィジョン、スキャン等活躍馬を多数輩出するファミリー。アスリートとしての軽快な動きが身体能力の高さを感じさせる。怖がりなところがあり馴致に時間がかかったが、納得すると性格は従順で、順調に調教を進めている。	サマー	367.5	158.5	174.0	18.3	434	9/3	10/4	
52	60	日高	スプリングバレットの09	牡	栗	チーフベアハート	タイキシャトル	父は天皇賞(春)勝ちのマイネルキッツや朝日杯FS勝ちのマイネルレコルトの他、短距離GⅠ路線で活躍のビービーガルダン、中山大障害馬メルシーエイトタイムなど幅広いタイプの活躍馬を輩出。本馬は誕生まれてやや小柄だが、気品のある好馬体をしており、サマーセールでは一際存在感を示していた。チーフらしく軽快な動きをみせる。今後の成長が楽しみ。	サマー	630.0	152.5	173.0	18.6	450	9/1	10/26	
53	68	日高	ウッドフェアリーの09	牝	栗	チーフベアハート	Woodman	父はBCターフ等、GⅠを3勝し、2年連続で加年度代表馬に輝いた名馬。本馬の兄シゲルフドウカブはブリーズアップセール出身の記念すべき第1号勝馬で2勝を挙げると、兄・姉は堅実に勝ち上がる。本馬は昼夜放牧中に左前肢の感染症を発症し、外科手術によって感染した管骨の一部を摘出した。術後の回復は順調で、12月から騎乗馴致を開始した。怖がりな面もあるが、チーフらしく軽い印象を与える。	サマー	315.0	154.5	176.0	19.5	447	9/3	12/1	
54	3	日高	ボストンパールの09	牡	青鹿	★ディクタット	ボストンハーバー	父はモリスドグスト賞やスプリントカップなどを制した全欧古馬チャンピオンズプリンター。昨年は英・仏2歳GⅡを勝利したドリームアヘッドを輩出する等、産駒は動いている。本馬は母の初仔であるが、近親に天皇賞(秋)馬サクラチセオー、エリザベス女王杯馬サクラキャンドルのいる系統。バランスのよい好馬体をしており、また、走ることにに対して前向きで、父の産駒らしくスピードもありそう。	サマー	367.5	154.5	180.0	19.3	467	9/1	10/26	
55	24	日高	イキナオナナの09	牝	鹿	★ディクタット	キャロルハウス	父は全欧古馬チャンピオンズプリンターでウォーニングの後継種牡馬。母は2勝馬で、兄姉もコンスタントに勝ち上がる。母父キャロルハウスはブルードメアサイアーとして昨年の桜花賞3着馬エーシンリターンズを輩出。馬体がしっかりしており、牝馬らしい機敏な動きをする。速く走ろうとする気持ちが強いが、今は隊列を整えた集団調教の中でメンタル面での冷静さを教えているところ。	サマー	441.0	156.5	182.5	18.5	491	9/3	10/4	
56	32	日高	ロマンスビーの09	牡	鹿	デビッドジュニア	ラムタラ	父は全欧中距離チャンピオン。本年の産駒はセカンドクロップにあたる。本馬の兄ロジロマンはJRA育成馬でデビュー2戦目の中山ダート1200m(良)を1分11秒1で走破。2着を2秒6ちぎった快速馬。祖母サラム産駒はフリゼットSやメイロンSのGⅠを2勝した活躍馬。本馬は伸びのある雄大な馬格をしており、物覚えがよい。走行フォームも安定しており、大きなストライドで伸びやかにしっかりと走る。	サマー	504.0	158.5	177.5	20.0	488	9/1	9/13	
57	70	宮崎	グリーンスプレーマの09	牝	栗	デビッドジュニア	ジェネラス	父は英チャンピオンS、エクリプスSなどGⅢ3勝の全欧中距離チャンピオン。おじに種牡馬サンキングデールがいるほか、おじ・おば2頭が重賞2着の実績を持つ母系出身。本馬は牝馬らしいビリッとした悍性を持つが、幼さから調教負荷に抵抗するところがあったため成長を待ちながらじっくりと調整してきた。バランスのよい馬体をしており、今後の成長に大きな期待がかかる。	セレクション	472.5	156.5	176.0	18.6	426	9/4	9/29	
58	51	日高	サクラハートピアの09	牡	青	トーセンダンス	サクラローレル	父は全兄・全姉に菊花賞馬・桜花賞馬・オークス馬の3頭のクラシック馬がいる超良血。種牡馬としての人気も高く、代表産駒の紫苑S(OP)勝馬ディアアレトウサは昨年の福島記念で2着に惜敗した。祖母は3勝馬で、拙せん馬スターロッチを祖とする華やかな母系。本馬は皮膚が薄く、青毛の好馬体が一目目をひく。悍性が強く馴致で苦労したが、走る気持ちと天性のスピードは相当なもの。	サマー	315.0	161.0	180.0	19.9	469	9/1	9/13	
59	4	日高	モリトオウカの09	牡	鹿	ネオユニヴァース	ブライアンズタイム	父は初年度からロジュニヴァース、アンライバルドのクラシック馬を生み、2年目産駒のヴィクトワールピサも皐月賞・有馬記念を制し、牡馬の大物を連続して輩出中。本馬は有馬記念を制した拙せん馬スターロッチに辿る由緒正しい母系。ハンサムな顔立ちをしており、馬体は短背長駆で程よく伸びがありバランスがとれている。また、フットワークも軽やかで無駄のないフォームで走り、センスを感じる。	サマー	525.0	157.0	178.0	19.3	454	9/1	10/26	
60	31	日高	エビスコスモスの09	牡	黒鹿	バゴ	スキャン	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン。初年度産駒より菊花賞馬ビッグウイークおよびフラワーCを勝ち桜花賞2着のオウケンサクラを輩出した注目種牡馬。本馬は父がよく出ており、伸びのある好馬体をしている。素直でまじめな性格をしており騎乗者の指示に対しても従順。現在は集団調教に慣らしている段階だが、馬込みの中でも我慢ができて、なおかつ前進気勢もある。	サマー	525.0	163.0	179.0	20.3	497	9/1	9/13	
61	11	日高	ラニーンアルワタルの09	牡	鹿	バゴ	Sadler's Wells	父は凱旋門賞馬で、人氣急上昇の注目種牡馬。本馬の姉ニシノルーファス(スイートピーS3着)をはじめ、兄姉が日・英で堅実に活躍。母系にはBCターフ勝馬のノーザンズバー、女優サルサピルなどそうそうたる名前が出てくる。本馬は購買時、柔らかい動きが目にとまった。現在は前に行こうとする気持ちが旺盛で、リズムよく軽いフットワークで走っている。楽しみなバゴ産駒。	セレクション	913.5	155.5	179.0	19.0	462	7/28	9/13	
62	69	宮崎	デュプレの09	牝	青	バゴ	Singspiel	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン。初年度より菊花賞馬ビッグウイークおよびフラワーCを勝ち桜花賞2着のオウケンサクラを輩出した注目種牡馬。フェアリーS馬の姉コスモネモシは3歳牝馬3冠競走すべてに出走。やや小柄な同馬だが、走る気持ちを前面に出してスピード感あふれる走りを披露する。現在は繊細さが故の食の細さがあるため、精神面に配慮しつつ調整している。	サマー	525.0	152.0	175.0	18.8	422	9/4	9/29	
63	73	日高	フジバイオレットの09	牝	黒鹿	バゴ	コマンドーインチーフ	父は欧州の大レースを席巻した名馬ナッシュワンの代表産駒で、その母系はデインヒル、ノーザンダンサー等の大種牡馬と同属であり、初年度から期待通りクラシック馬を輩出した。母は1勝馬だが、その母系からは桜花賞馬、エリザベス女王杯馬など牝馬の活躍が目立つ。本馬は父に似た好馬体で、胸が深く、後軀もしっかりしている。性格は素直であるが、かなり勝気で、常に一生懸命走ろうとする。	サマー	315.0	158.0	180.5	19.1	473	9/3	10/4	
64	13	日高	タシロスプリングの09	牡	栗	ファンタスティックライト	マルゼンスキー	父は愛・英・米・香でGⅠ勝ちと世界各国で大活躍。母はファンタジーS勝馬。登録された本馬の兄姉は3頭すべてが勝ち上がる。セレクションセールで注目の集まった好馬体の持ち主。精悍で凛々しい顔立ちと、短くて強い背中をしておりお尻も大きい。気性が強く、現在は無駄な力を使わないよう、メンタル面の安定と力強いフォームづくりに主眼を置いて調教しているところ。	セレクション	1690.5	154.5	178.0	19.0	464	7/28	9/13	
65	61	日高	ハーフムーンベイの09	牡	黒鹿	フサイチコンコルド	Kris S.	父はダービー馬で、種牡馬としてもダートGⅠを7勝したブルーコンコルドを輩出。おじに平安S、マーチS勝ちの種牡馬クワイエットディがいる系統。サマーセールでは、バランスのとれた好馬体が目をひいた。まだ、小ぶりの馬体で、体質の幼さを残すが、調教は早期の開始群として順調に消化しており、基礎体力が随分ついた。騎乗者の指示に対して従順で、走る気持ちも旺盛にある。	サマー	315.0	154.5	174.5	18.6	435	9/1	9/7	
66	5	日高	レディビーナスの09	牡	青鹿	フジキセキ	Kingmambo	父は種牡馬ランキングトップグループの常連。祖母のユーザーフレンドリーは92年の英・愛オークスなどGⅠ4連勝でカルティエ賞年度代表馬となった歴史的な名牝。本馬は1歳年上かと思うほどの落ち着きと聡明さを持つ。現在は、集団調教で前の馬の直後で我慢することや全身を無駄なく使う走行フォームなど、基本的なことを教えている段階。既にかかなりの大物と手ごたえを感じている。	サマー	1911.0	158.5	177.0	19.0	489	9/1	9/13	

2011 JRAブリーズアップセール上場予定馬 血統および近況コメント集・改訂版

※測尺値：当初開示した12月末現在の数値に誤りがあったことをお詫びします。改めて1月末現在の数値を開示します。

No.	セ ル 上 場 No	育 成 牧 場	育 成 馬 名	性 別	毛 色	種牡馬名 (★は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2011年2月9日現在)	購買		※測尺値(1月末現在)					入厩 日	馴 致 開 始 日
									市場名	税込価格 (万円)	体高	胸囲	管囲	体重			
67	23	日高	アルカイックレディの09	牝	鹿	フジキセキ	Mr.Greeley	父の産駒は、昨年も高松宮記念馬キンシャサノキセキ・NHKマイルカップ馬ダノンシャンティが活躍した。本馬は母の初仔にあたるが、おばにケンタッキーオークス3着馬がいるなど、母系に米活躍馬が多数いる血統。本馬は背が短くコンパクトな馬体で後駆はしっかりしている。普段は温厚でリラックスしているが、調教では騎乗者の指示に従順で真面目に一生懸命走り、好感が持てる。	セレクション	745.5	157.0	181.5	19.0	465	7/28	10/4	
68	50	宮崎	クリサンテムの09	牝	鹿	フジキセキ	コマンドーインチーフ	父は種牡馬ランキングトップグループの常連で、昨年も高松宮記念馬キンシャサノキセキ・NHKマイルカップ馬ダノンシャンティが活躍した。本馬の兄エーティーボスは5勝馬で重賞路線で活躍中。本馬は薄い皮膚と均整の取れた好馬体を持つ。前進氣勢に富んだその気性から、調教では先導役を任せられるリーダー的存在。ヘイローの3×4を持つ。	サマー	798.0	159.5	185.0	19.5	509	9/4	9/29	
69	62	日高	ウメノローマンの09	牡	青鹿	マイネルラヴ	リードワンダー	父はタイキシャトルを破ってスプリンターズSを制覇した。産駒にマイネルハーティーやゲットフルマークスなどの重賞勝馬がいる。小ぶりの馬体ながらも皮膚がよく、青鹿毛の馬体が目をひく。咽頭部(ノド)の感染により11月は休養に当てたところ、馬体がグンと成長し充実した。現在は早期の調教開始群に再合流し、F20程度の坂路調教を楽々こなしている。	サマー	315.0	153.0	172.5	18.9	418	9/1	9/13	
70	71	宮崎	ヘパラーの09	牝	鹿	マイネルラヴ	Fairy King	父はタイキシャトルを破ってスプリンターズSを制覇。産駒にマイネルハーティーやゲットフルマークスなどの重賞勝馬がいる。母の父フェアリーキングはブルードメアサイアーとして、高松宮記念馬で種牡馬のスズカフェニックスやセントライト記念馬ロッドウカンプを輩出している。軽いフットワークでスピード感溢れる動きをみせている。気性も良く集団調教の位置取りは自由自在。	八戸	315.0	157.0	177.0	19.2	464	7/9	7/29	
71	55	宮崎	カリンの09	牡	鹿	マヤノトップガン	アグネスタキオン	父は菊花賞・有馬記念・宝塚記念・天皇賞(春)の主要GⅠを4勝した人気種牡馬で、近年もメイショウトウコンやホッコーパドゥシャなど重賞ウイナーを輩出。母の父も人気種牡馬アグネスタキオン。気性が強く、調教で一度闘志に火がつくと併走馬を置き去りにしてしまうことも。父譲りの伸びのある好馬体と力強いフットワークには高い将来性を感じる。	サマー	420.0	159.0	182.0	19.3	471	9/4	9/10	
72	35	日高	ステファノティスの09	牡	栗	マヤノトップガン	フォーティナイター	父は菊花賞・有馬記念・宝塚記念・天皇賞(春)の主要GⅠを4勝。産駒にはチャクラやプリサイズマシーン、バンブーユベントスといったGⅡ勝馬がいる人気種牡馬。ウオーニングやコマンドーインチーフと同じ母系。小柄な馬体だが、購買時には筋肉が柔らかく大きな常歩をするのが目をひいた。騎乗馴致から現在まで順調に調教を行ってきた。少しブライドの高いところがある。	サマー	420.0	157.0	179.0	18.7	449	9/1	9/13	
73	67	日高	アルナーダの09	牝	栗	マヤノトップガン	Mark of Esteem	父は1995年の年度代表馬にもなった名馬。母父マークオヴエスティームといえば、NHKマイルカップ馬ダノンシャンティがいる。母は英国1勝馬。肢先が軽く、伸びのある美しいトッパラインを持つグッドルッキングホース。動きが大きく実際よりも馬体をかなり大きくみせる。今は成長を促す時期なので、無理のかからないよう配慮しているが、気性が強く一生懸命走らうとする。	サマー	262.5	156.0	174.5	18.3	413	9/3	9/28	
74	46	日高	ファインサンデーの09	牝	黒鹿	マヤノトップガン	サンデーサイレンス	父はブライアンズタイムの代表産駒でGⅠを4勝した活躍馬。母父サンデーサイレンスとの配合は重賞4勝馬プリサイズマシーンと同じ。本馬の兄姉はコンスタントに走っている。垢抜けた立派な馬体をしており、特に肩と後駆に幅があり、潜在能力は高い。父の産駒らしく気性がかなりきついところをみせるので、集団調教の中で、時間をかけて馬との信頼関係を構築していく予定。	サマー	315.0	154.5	179.0	19.0	460	9/3	10/4	
75	63	日高	ブルーレイnbowの09	牝	栗	マヤノトップガン	マルゼンスキー	父はGⅠ4勝馬でブライアンズタイムの後継として活躍中。母父マルゼンスキーはブルードメアサイアーとしてスペシャルウィークなどGⅠ勝馬9頭を輩出。3歳の兄コスモバタフライは新馬勝ち。本馬は父のよく出た横見のラインが綺麗な馬。気性が強く頑固なところがあったので騎乗馴致に時間を要したが、今では騎乗者の指示に従順となった。前進氣勢旺盛で、スピード感あふれる軽快なリズムで走る。	サマー	262.5	156.0	180.0	18.9	434	9/3	10/4	
76	21	日高	ハッピースカットの09	牝	鹿	マンハッタンカフェ	ドクターデヴィアス	父は09年リーディングサイアーで、ジョーカブチーノやレッドディザニア等を輩出。母は3勝馬。本馬はこの世代のJRA育成馬で唯一のM力フェ産駒。牝馬とは思えぬほどしっかりした馬体は、まさに男勝り。騎乗馴致では悍性の強さとパワフルさに手を焼いたが、現在ではすっかり従順になった。まっすぐ走るが、その力強さは半端ではなく、ハミをとってガンガン走る。かなり楽しみな牝馬。	サマー	420.0	157.5	182.0	19.6	491	9/3	10/4	
77	18	宮崎	ルスナイオトップの09	牝	栗	ルールオブロー	タイキシャトル	父はキングカメハメハやキングスベスト、エルコンドルパサーと同じキングマンボの直仔でセントレジャー勝馬。本馬はこの世代のJRA育成馬で2頭いる九州産馬の1頭。入厩時よりバランスの良い馬体が目をひいていたが、ここにきて腰周りの筋肉がさらに発達。精神面でも落ち着きを増すなど順調に調教を消化している。	九州	210.0	159.5	179.0	19.3	469	8/11	8/25	
78	78	宮崎	オーブシュプレームの09	牡	鹿	* ローエングリン	サクラバクシンオー	父ローエングリンはジャパンC勝馬シングスピールの直仔で、マイラーズカップ・中山記念をそれぞれ2勝した新種牡馬。祖母オーブアンディアンヌは米芝GⅠ・GⅡ勝馬で、おじマルカハニバルはディリール杯3着の活躍馬。本馬は馬房ではおっとりしているが、ひとたび走路に出ると前進氣勢を露わにし、小ぶりの馬体からビッチ走法を繰り出す。	サマー	504.0	156.0	180.5	19.5	468	9/4	9/10	
79	39	宮崎	エイユーヴィーナスの09	牝	芦	ロドリゴデトリアーノ	スキャン	父は英愛GⅠ5勝馬で3歳時に英チャンピオンS、英・愛2000ギニーを制している。代表産駒はオークス馬エリモエクセルだが、近年はGⅠで2着4回、GⅡ4勝のスーパーホーネットの活躍が記憶に新しい。母は3勝馬。本馬はこの世代のJRA育成馬で2頭いる九州産馬の1頭。父譲りの豊かな筋肉を持ち、力強い動きが目をひく。今後のスピード調教でどの様な動きをみせるか楽しみな1頭。	九州	262.5	160.0	177.0	19.6	465	8/11	8/25	
80	33	日高	ミセスピクトリアの09	牡	栗	ワイルドラッシュ	トニービン	父の産駒には昨年のJCダート勝馬トランセンドのほか、小倉2歳Sのブラウンワイルドなどがある。本馬は母父トニービンでトランセンドと同配合となる。姉ブロンコーネはフローラS2着と活躍。祖母のビクトリアクラウンは最優秀2歳・3歳牝馬を獲得した名牝。本馬は垢抜けた馬体のよさを誇るグッドルッキングホースで、気性も前向き。時折みせる潜在能力はワンランク上の雰囲気を感じる。	セレクト	1260.0	157.5	175.5	19.1	455	7/22	9/13	
81	83	日高	エボックサクラの09	牡	芦	デビッドジュニア	サクラバクシンオー	父は英チャンピオンS、エクリプスSなどGⅠ3勝の全欧中距離チャンピオン。祖母は5勝馬。本馬をはじめJRA生産馬(ホームブリード)は厳寒期を含め、1歳10月まで昼夜放牧で管理され、騎乗馴致は十分な馬体の成長を待って開始した。小ぶりの馬体だが、母父が出てビリッとしており動きにはスピードの片鱗を感じさせる。	生産馬	ホームブリード	152.0	178.5	19.0	476	—	10/26	
82	80	日高	ハギノゴールドキーの09	牡	鹿	デビッドジュニア	ハギノカムイオー	父は欧州3歳中距離チャンピオンでドバイデュティフリーも勝利した。母の全兄ハギノレジェンドは京都4歳特別3着の活躍馬で、3代母は桜花賞を勝利したヒデコトブキ。また、母の父は華麗なる一族であるハギノカムイオー。母はこれまでも垢抜けた好馬体の産駒を輩出しており、本馬も例外ではない。前向きな気性をしておりワンランク上の雰囲気を持っている。	生産馬	ホームブリード	156.0	176.0	20.3	472	—	10/26	
83	84	日高	フジティアスの09	牡	鹿	デビッドジュニア	フジキセキ	父はGⅠ3勝の全欧3才中距離チャンピオン。おじに中央3勝を上げたヒガシベルモントがあり、祖母の産駒は中央・地方で堅実に走っている。本馬は骨量あり、発達した力強い後駆を誇る。喘鳴症のため12月に喉頭形成術を実施したが、手術後の経過は良好で、通常キャンター実施している。鍛え甲斐のある立派な馬体をしており、どのように成長するか楽しみ。	生産馬	ホームブリード	155.5	181.0	20.7	518	—	10/26	
84	82	日高	フレンドリータッチの09	牡	鹿	デビッドジュニア	ワツスルタッチ	父はGⅠ3勝の欧州3歳中距離チャンピオン。母の父ワツスルタッチはブルードメアサイアーとしてバンブーユベントス(日経新春杯)や、昨年のバーデンバーデンC2着馬ボストンオーなどを輩出。本馬は小柄な馬体ながら、その骨格は均整が取れており、調教では前向きに一生懸命走る。現在あまり無理せず、じっくりと調教を進めている。軽快なフットワークを持っており、今後の成長が楽しみ。	生産馬	ホームブリード	152.0	172.0	19.7	416	—	10/26	
85	85	日高	ラストローレンの09	牡	栗	デビッドジュニア	ラストタイクーン	父はGⅠ3勝の全欧中距離チャンピオン。母の父ラストタイクーンはブルードメアサイアーとしてダービー馬・オークス馬(キングカメハメハ・サンテミリオン)を輩出したほか、海外でも5頭のGⅠ馬を送り出している。本馬は当歳時に放牧地で左前球節の種子骨骨折を発症したので、無理をせず馬体の成長をにあわせて1月から騎乗馴致を開始する予定。綺麗なトッパラインをした美しい栗毛馬。	生産馬	ホームブリード	152.5	178.5	19.3	477	—	1/11	
86	81	日高	ワンモアベイビーの09	牡	栗	デビッドジュニア	ジェネラス	父はGⅠを3勝した名馬で本馬の世代はセカンドクロップにあたる。母はジェネラスの初年度産駒で美しい栗毛の馬体をしている。祖母は3勝馬で産駒のセイウンワツカム、セイウンウカウなどが中央で堅実な活躍をみせた。母の父ジェネラスはブルードメアサイアーとして種牡馬ゴーランやシンザン記念馬のガルボを輩出。本馬は少し神経質などところがあるが、競走馬向きのいい気性を持っている。	生産馬	ホームブリード	154.5	179.0	19.7	464	—	10/26	
87	86	日高	キセキスティールの09	牝	黒鹿	デビッドジュニア	フジキセキ	父はGⅠ3勝の2005年全欧3歳中距離チャンピオンで、2006年タイムフォームレーティング132の古馬チャンピオン。本馬は聡明な凛々しい顔をしており、皮膚も薄くトッパラインのきれいなグッドルッキングホース。牝馬らしく気性のきついところはあるが、騎乗者の指示に対する反応が早く、スピードもありそう今後の成長が楽しみ。	生産馬	ホームブリード	156.5	177.5	19.0	455	—	10/26	